

山県市ピッコロ療育センター 放課後等デイサービス 支援プログラム

作成日 令和6年9月1日

事業所理念	<ul style="list-style-type: none"> ・山県市の子どもたちの育ちを見守り、早期からの発達支援を目指す。 ・様々なあそびを一緒に楽しむなかで、集中力やコミュニケーション、体幹など生活に必要な力を育む。 		
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが自立に向けて活動する姿を願い、ことばや全体的な発達を行う。 <p>☆個別の療育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもと1対1でねらいに応じた活動をするなかで気持ちの切り替えや運動面など全体的な発達を支援する。 <p>☆小集団の療育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仲間と一緒に活動するなかで、ルールを理解や関わり、気持ちのコントロールなどを支援する。 		
営業時間	9時00分から17時00分まで	送迎実施の有無	なし
支 援 内 容			
発達支援 【健康・生活】	<ul style="list-style-type: none"> ・生活しやすくなるように話し合い、必要な生活動作を指導のなかに取り入れる。 ・自分で見通しを持って行うことが増えるように個の様子に合わせて方法や量、声かけの仕方などを変えていく。 		
発達支援 【運動・感覚】	<ul style="list-style-type: none"> ・個の様子に合わせて粗大運動、微細運動を行い、体幹を鍛えたりバランス感覚や手先の操作性を高めたりする。 ・ルールを分かりやすく示し、ルールに沿って体を動かすことを促す。 		
発達支援 【認知・行動】	<ul style="list-style-type: none"> ・気持ちの切り替えがしやすくなるよう個の様子に合わせて具体的に示したり内容や量などを工夫しながら取り組めることや集中できる時間を増やしていく。 ・順番やルールを受け入れやすくなるように一緒に活動に取り組む。 		
発達支援 【言語・コミュニケーション】	<ul style="list-style-type: none"> ・ルールに沿って行動しやすくなるように前もって話し合ったり、考えを聞いたりしていく。 ・個の様子に合わせてことばかけをして、ことばが入りやすくなるようにする。 ・いろいろな活動を通してコミュニケーションがしやすくなるように促す。 ・必要に応じて、活動のなかで発音のことも行う。 		

<p>発達支援【人間関係・社会性】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・じっくりと指導員や保護者などと一緒に活動することで、自分の世界から周りに目を向けたり、相手を意識して活動することが増えたりするように促す。気持ちが育つことで、相手の話を聞きやすくしていき、生活のしやすさにつなげていく。 ・個の様子に合わせて難易度や量を変えて取り組む。 ・仲間とルールに沿って活動したり、関わったりする経験が持てるように活動を設定する。
<p>移行支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校、特別支援学校を訪問して見学、懇談をする。共通理解を深めて社会生活がしやすくなるために必要な支援を行う。
<p>家族支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・家族に関わってもらなかで、個の理解を深めやすくなるようにしていく。その都度、対応と一緒に考えていくことを行う。
<p>地域支援・地域連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所や各機関と連携して支援する。 ・今後について保護者と一緒に検討する。
<p>職員の質の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・研修に参加して療育の向上に努めている。 ・小学校、保育園、幼稚園などと情報を共有し、療育の参考にしている。
<p>主な行事等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者向けの行事（療育講座、親さんと語る会）